

なんじょう

[広報]

平成18年4月5日発行

平成18年
4月号

No.4



沖縄本島で一番早い海開き

3月25日(土)、あざまサンサンビーチ海開きフェスティバルが、本島で一番早い海開きとして行われ、約800人の来場者で賑わいました。

知念セーフア太鼓のオープニングアトラクションで始まったセレモニーでは、金城清議会議長の海開き宣言、古謝景春南城市長によるテープカットが行われると子ども達が一斉に海に向かって飛び出し初泳ぎを楽しみました。

毎年、10月までの遊泳期間に約15万人の利用客が訪れるあざまサンサンビーチの季節が今年もやってきました。

南城市の人口
平成18年3月31日現在
(前月比)
世帯数 13,171戸 (+ 0)
計 40,658人 (-66)
男 20,473人 (-62)
女 20,185人 (- 4)

市内各幼・小・中学校で修了式、卒業式

3月の卒業式シーズンとなり市内各地域の幼、小、中学校で修了式、卒業式が行われました。

中学生518名、小学生549名、幼稚園児390名が卒業を迎え、通いなれた学びやに別れを告げました。

大里北幼稚園では、卒園児一人ひとりが壇上に上がり修了証書を受け取り、「虫博士になりたい。」「お花が好きなのでお花屋さんになりたい。」「お父さん、お母さんにケーキを食べさせてあげたいからケーキ屋さんになりたい。」と将来の夢を発表しました。



玉城中学校：卒業生の歌「旅立ちの日に」



大里中学校：卒業証書授与



大里北幼稚園：将来の夢



馬天小学校：記念品贈呈

南城市誕生記念ファミリーコンサート



市民三線奏者との共演

2月23日(木)から南城市内各地域をまわっていた「ピアノデュオ、デュエットウかなえ & ゆかり」による南城市誕生記念ファミリーコンサートが2月26日(日)、南城市文化センター・シュガーホールで行われました。

コンサートでは二人の息のあった連弾や、2台のピアノによる演奏の他にも南城市的各地域代表の三線奏者や大里南小学校金管バンドとの共演も披露されました。

今回、南城市誕生を記念してデュエットウの二人からオリジナル曲がプレゼントされ、曲名は唐川なるみさんの考えた「ちゅらがせ」に決定しました。



志喜屋三線爱好者の皆さん



連弾に挑戦



大里南小学校金管バンドと共演

三月定例会

平成十八年度施政方針

第二回南城市議会三月定例会が三月七日（火）から三十日（木）までの二十四日間の日程で開かれました。

今回の定例会では、平成十八年度一般会計予算案をはじめとする四十三件の議案が審議されました。市長は開会にあたり、平成十八年度施政方針を左記のとおり述べました。



はじめに

南城市議会三月定例会の開会にあたり、市政に臨む所信を表明いたすとともに、平成十八年度予算編成の基本方針とその大要を申し上げ、議員各位並びに市民の皆様方のご理解とご賛同を賜りたいと存じます。

私は、去る二月十二日の南城市長選挙におきまして、当選をさせたいと存じます。

ていただき、新生南城市的舵取り役を担わせていただくことになりました。改めてその責任の重大さを認識し、魅力ある南城市的更なる発展と住民福祉の向上を図ることを使命として、全力を傾注してまいりますので、議員各位並びに市民の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、本年一月一日から人口四十万人余の新生南城市がスタートいたしました。この厳しい行財政環境下において、お互いが力を合わせてその難局を乗り切つていいくことに合併の意義があり、その目的は、地方分権の推進と行財政の効率化を通して、多様化・高度化する住民ニーズを迅速に捉え、柔軟かつ生産性の高い自治体の経営と、地域の特性を活かした個性的なまちづくりを進めること

であります。

このためには、市民の皆様方との協働によるまちづくりをはじめ、新しい行政課題に果敢に挑戦することと、徹底した行財政改革が必要であると考えております。

このようなことを念頭に、施策の企画・立案の段階から市民の皆様の意見を取り入れ、常に市民の視点で行政運営をしてまいりたいと存じます。

地方は、三位一体改革等の影響を受け、南城市的財政事情は極めて厳しい状況にあります。一方では、近年における少子高齢化、国際化や情報化的進展、環境問題への取り組みなど社会経済情勢の急激な変化に伴い、住民福祉の充実や生活環境の整備、合併に伴う各種基盤整備等をはじめ財政需要は旺盛なものがあります。

このような状況の中で、新生南城市にとりまして初年度にあたる予算編成でありますが、「行政改革の年」と強く認識し、市民との協力がお互いに知恵と汗を出し合い、自立・協働型社会の実現をめざし、そのシステムやルールを確立していくことを考えております。

市役所は市民に奉仕する最大のサービス産業との認識に立ち、最小の経費で最大の効果をあげる所存であります。

さらには公の施設についても管理のあり方を総合的に点検し、新しい指定管理者制度も積極的に導入するなど緊張した状況が続いている。国内におきましては、マンショングループの再禁輸問題、日朝協議など緊張した状況が続いている。また、東横イン偽装工事問題がマスク機の墜落問題、普天間飛行場の移設問題など基地に起因する事案が起っています。

経済面では、企業部門の好調さが家計部門へ広がりつつあるなど国内の景気は回復の方向にあります。といわれていますが、原油価格の動向が経済に与える影響が懸念されています。本県経済につきましては、観光が引き続き好調を維持し、個人消費の底堅さもあって、全体としては堅調に回復しています。なお、これら行政改革の柱といたしまして、全局的な政策推進体制を強化するとともに、限られた財源の中で、より効率的で効果的な行財政運営を図るために、平成十八年度は、行政改革大綱及び集中改革プランを策定してまいります。

地方分権の進展に伴い、自治体間競争の波が押し寄せる中、新生南城市発展の礎を築くためには、この十年が勝負だと考えています。いかに大きな障壁があろうとも、決してひるむことなく、市民の幸運のために渾身の努力を傾注する所存であります。

市役所は市民に奉仕する最大のサービス産業との認識に立ち、最小の経費で最大の効果をあげる所存であります。

市役所は市民に奉仕する最大

「確保」につきましては、地域の産業の特徴を生かし、異業種間の交流・連携の促進、産官学の連携を通して、第1次産業や既存事業所とリンクした観光産業の創出など新たな産業の可能性を探つてまいります。

まいます。 次に、「獲る」から「育てる」水産業の振興につきましては、本市の漁業はモズク養殖、パヤオ漁、ソディカ漁等が営まれており、近年は海ブドウの養殖も盛んになってきています。モズク養殖業は、加工施設が整備されましたので、今後は、品質及び衛生管理を徹底したブランド化の確立と販路の拡大を図つてまいります。

漁業を取り巻く環境は依然厳しいものがありますが、今後とも漁業協同組合はじめ関係機関と連携しながら、既存沿岸域漁やモズク養殖等の「つくり育てる漁業」や「体験型漁業」の一層の推進を図り、水産業の振興発展を支援してまいります。

2 心豊かな人材を育む 教育・文化のまちづくり

将来を担う子どもたちが、ふるさとに誇りと愛着を持ち、健やかに成長することは、地域全体の財

ページづくりに取り組んでまいります。さらに、広範な市民の意見を拝聴し、市民が等しく恒常的な文化政策を享受できる環境を整備いたします。そのため、地域の芸能、文化遺産、人材をネットワークするコミュニケーション文化形成果事業、対象青少年や対象学校を広域化した子ども文化教育育成事業・学校芸術文化支援事業、市民の芸術芸能愛好者の拡大を図る芸術芸能鑑賞事業などの具体化に努めてまいります。

3 溫もりあふれる福寿 (健康・福祉)のまちづくり

少子高齢化や核家族化の進行、ライフスタイルの変化など、市民生活を取り巻く環境が大きく変化している中、誰もがやすらぎを感じ、健康で安心して生活できる環境づくりが求められております。市民自らが取り組める健康づくりを推進するとともに、子育て支援や高齢者福祉の充実を図つてまいります。

まず、「すべての人がいきいきできる、心とからだの健康づくりの推進」について申し上げます。

糖尿病等の疾病的一次予防対策を重点に保健指導を充実強化し、各事業についても内容を充実させ、

関係機関と連携し市民一人ひとりが自主的に健康づくりに取り組めるよう啓発活動に努めています。

また、住民健診の受診率向上を図り、糖尿病等の疾病を未然に防ぐため、食生活改善推進員等の協力を得て婦人会、老人会、PTA等と連携して実践活動支援体制を確立し、健康教育、訪問指導等を強化して市民の健康増進に取り組んでまいります。

さらに、乳ガン、子宮ガン等の婦人健診についても受診勧奨に取り組み、引き続き乳房X線撮影検査の活用を推進し早期発見に努めてまいります。

母子の健康増進を図るため、母子保健手帳の交付、乳児・一歳児・二歳児・三歳児などの健康診査や二歳児歯科検診等を小児保健協会等、関係機関と連携強化を図り実施いたします。

また、離乳食実習及び妊産婦・新生児・乳幼児の個別訪問指導等を実施し、健康保持に努めるとともに、妊産婦・乳幼児期を生活習慣病予防の入り口として捉え、生活リズムやバランス食の大切さを学ぶ機会を作つてまいります。

乳幼児の虐待予防対策につきましては、母子健康手帳の交付、

まず、「地域で支える幼児期教育の推進」についてですが、家庭教育支援会議の設置促進、子育て支援ネットワークづくり、預かり保育の指導体制の充実を図り、幼児期教育の支援を強化してまいります。

次に、「確かな学力と生きる力を育む特色ある学校教育の実践」についてですが、学校では、「ゆとり」の中で「特色ある教育」を展開し、自ら学び、自ら考える力や豊かな人間性などの「生きる力」を育む教育を実現することが重要になります。

子供たちに確かな学力を身につけさせるため、学力向上対策をさらに継続・発展させていきます。

また、「沖縄県基礎学力向上推進地域指定」（旧玉城村）を継続し、学校・家庭・地域社会が連携を密にしながら、幼児児童生徒一人ひとりの基礎学力の向上を図つてまいります。

豊かな人間性や社会性の育成を図るために、各教科・体験学習、奉仕活動等学校の教育活動全体

乳幼児健診等の場を活用して早期発見に努めるとともに、関係機関と連携して育児不安の解消に努めてまいります。

定期予防接種（ポリオ、麻疹、風疹、DPT等）事業につきましては、地区医師会等と連携を図り、感染予防に取り組むとともに、麻疹と風疹の個別予防接種を継続実施し、未接種者に對しても個別通知及び母子保健推進員の個別訪問指導を強化して接種率の向上に努めてまいります。

また、六十五歳以上のインフルエンザ予防接種についても継続して取り組み、インフルエンザ罹患を予防するとともに、合併症の未然防止に努めてまいります。

結核予防につきましては、保護者に対する啓発活動を強化し、三ヶ月未満の乳児を対象にしたBCG予防接種の接種率の向上を図つてまいります。

老人医療費の給付増大に対応するため、医療、保健、福祉分野の緊密な連携によって、生きがい健康づくり事業や重複・頻回受診者に対する訪問指導等を推進するとともに、レセプト点検の体制を強化して老人医療費の適正化に努め、老人保健制度の安定化を取り組んでまいります。

とともに、地域ぐるみで「子どもたちの居場所づくり推進事業」に取り組んでまいります。

魅力ある学校づくりを推進するため、年一回の学校公開日を設定するとともに、水明会、ミントウン会等の地域人材を活用した学習支援の充実に努めてまいります。

また、久高幼小中学校につきましては、久高島留学センターで生活する児童生徒の健全育成を支援し、心豊かな地域特性を活かして教育を推進してまいります。

さらに、教職員の使命感の高揚、豊かな人間性と実践的な指導力の向上を図るために各種教職員研修の充実に努めています。

「青少年健全育成の推進」につきましては、市青少年健全育成協議会や市青年連合会、市P.T.A連合会、市子ども会育成連絡協議会等、青少年関係団体の育成に努め、活動や青少年の社会参加を積極的に促し、青少年の健全育成を図っていきます。

次に、「一人ひとりが生きがいのもてる生涯学習の充実」についてでありますが、「いつでもどこでもだれでも」学習できる場を広

また、国民健康保険事業の適正化を図るため、被保険者の適用の適正化、レセプト点検職員の体制強化、二次健診による糖尿病予防等で、増大する医療費の抑制対策を図つてまいります。

平成十八年度も引き続きヘルスアップ事業を導入し、生活習慣病の予防、市民の健康増進に取り組むとともに、一日人間ドック助成等の健康づくり事業も継続して実施してまいります。

また、現在不均一課税となつている国保税につきましては、負担の公平、事務の合理化を図るためにも、平成十八年度内での統一に向け取り組んでまいります。

納付率の低下が懸念される国民年金につきましては、本年七月から導入される「多段階免除制度」の周知を徹底して納付率の向上を図るとともに、広報活動を強化して年金制度の周知や納付意識の啓発に努めてまいります。

社会福祉の推進につきましては、利用者本位の地域福祉を推進し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう福祉に関する相談や助言などの適切なサービスの提供に努めてまいります。また、社会福祉協議会、民生委員協議会、社

玉城の両中央公民館を生涯学習の拠点として位置づけ、各種講座や教室等をはじめとする公民館事業を実施し、市民の交流の場、情報提供の場となるよう各種団体、サークル等の活動を支援してまいります。

図書館につきましては、子どもから大人まで幅広い利用者の要望に応えられるよう図書資料の選書に努め、より利用しやすい図書館を目指してまいります。

次に、「地域が誇る芸術文化の振興と文化財の保護・活用」についてであります。南城市には、琉球開闢伝説・稻作発祥伝説などに伴う聖地や遺跡、グスクが数多くあります。また、伝統的な芸能・慣習を今に残す多くの伝統的文化活動が各地域で継承されています。個性豊かで創造力ある人間形成に資するため、市民の文化財愛護の心を育み、文化財の保護と活用、伝統文化の継承・発展に努めてまいります。

学校施設につきましては、児童生徒の健康と安全を第一に、快適で豊かな空間としての整備や適時適切に維持管理に努めてまいります。

会福祉関係機関団体との連携を図るとともに、ボランティアや市民の参画を得て、地域と行政が一体となつた福祉のまちづくりを推進してまいります。

福祉事務所の充実・強化につきましては、市民福祉部内に設置された福祉事務所において、「生活保護の実施・福祉手当支給等」の業務が概ね順調に遂行されているところです。平成十八年度は県との人事交流を図り、県から生活保護の监察指導員を受け入れ、生活保護の適正な運営と福祉事務所の機能強化を図つてまいります。

生活保護の運営につきましては、現在ケースワーカー三人、医療、庶務、統計及び会計業務に二人体制で、百六十世帯を対象に困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活保障と自立の助長に努めているところであります。

平成十八年度においては、面接相談業務の充実化を図り、安心して相談できる雰囲気づくりに努めるとともに、ケースワーカーを行い、適正な生活保護の実施に努めています。

障害者福祉につきましては、障害者自立支援法が平成十八年四月から施行されます。これによつては、

プールの設置、玉城小学校校舎改築の継続、屋内運動場・屋外運動場・プールの設置に取り組んでまいります。

南城市知念体育館は、築二十二年が経過して老朽化が進み、またトレーニング施設の建設を望むことから、知念分屯基地等周辺改修調査（体育館）助成事業により耐震度調査や補修整備実施に向けて調査を行つてまいります。

市史編集事業は、地域への理解を深めることによつて、郷土の先人が築き、守り育ててきた歴史と文化を尊重する心を涵養するとともに、市政と市民生活の豊かな発展の指針となることを目的としています。旧町村史刊行の意義を踏まえつつ、平成十八年度は南城市史編集委員会を設置して、新たに市史編集の足がかりをつくります。

市民の文化振興につきましては、シユガーホールを中心に積み上げてきた実績をもとに、これまで以上に教育、福祉、観光、産業部門と連携した特色ある文化・芸術活動を推進してまいります。また、幅広い市民層の文化創造活動への参加を促し、新しい市民意識や

人々がやすらぎとゆとりを実感しながら生活するためには、快適な生活環境と美しい都市景観を備えた居住環境が必要であります。道路整備事業や区画整理事業、上下水道事業をはじめとする都市基盤づくりを推進し、利便性や快適性の向上に努めてまいります。

「自然との共生を図った生活環境の整備」につきましては、市民の皆様のご協力をいただき、雄樋川地区の水辺環境の保全・再生をはじめ、河川の浄化、海岸線の美化に努めてまいります。また、高潮等による浸水被害が発生している佐敷地域の海岸につきましては、自然環境及び景観に配慮した海岸整備の促進を図つてまいります。さらに、市民が豊かな自然、歴史・文化遺産とふれあえるよう、大里城趾公園の整備を引き続き実施してまいります。

道路は、安全で快適な市民生活及び産業基盤の確立を図る上からも欠かすことのできない最も基本的な社会資本であります。「利便性の高い交通アクセスの整備」につきましては、那霸市や中・南部地域との広域交通ネットワークの形成のため、市内の幹線道路である国道三三二号の改修・整備

を促進するとともに、本市発展の核となる南部東道路の早期事業化に取り組んでまいります。

市道整備につきましては、平成十八年度は、継続事業として仲伊堂上原線・屋宜原線（大里）を整備してまいります。また、新規事業として馬天兼久島之前線（佐敷）、奥武島架橋（玉城）整備に取り組んでまいります。

バス路線対策につきましては、南部路線バス百名線、前川線、糸満新里線を運行するバス事業者へ助成をして、児童生徒をはじめ市民の足の確保に努めてまいります。また、生活路線の確保につきましては、関係機関や市民の意見を踏まえ、路線バス対策協議会を中心に改善策を検討しております。

長年にわたり利用されてきた久高島航路は、合併に伴い住民の交流や観光面からも更なる発展が期待されることから、引き続き運営費の一部を助成してまいります。

港湾整備につきましては、安座真地区、久高（徳仁地区）に浮き桟橋が県事業によつて整備されることになつており、バリヤフリー

一化によつて高齢者等、より多くの利用者の利便性向上が期待されています。また、馬天地区につきましては、港背後の住環境の改善及び漁業振興や地域活性化に寄与する港湾施設整備の促進を図つてまいります。

「バランスのとれた土地利用の推進」につきましては、企業撤退後の土地の高度利用を図るため計画されている馬天土地区画整理事業（組合施行）を支援し、優良住宅地の拡大を図つてまいります。

次に、「きれいな水の確保と下水道整備の強化」についてであります。

水道は、市民の健康で文化的な生活と社会経済活動を支える上で重要な役割を担つています。安全部でよりおいしい水を提供していくため、年次の計画的に上水道施設を整備するとともに、市民の節水意識の向上のため啓発活動を推進してまいります。平成十八年度は、新規事業として佐敷地内配水管布設工事（老朽管布設替等）を実施し、併せて継続事業の整備も進めてまいります。

公共下水道事業につきましては、年次計画に基づき円滑な事業執行に取り組んでいるところであります。

平成十八年度は、佐敷小谷地区・新里地区などにおいて、下水道管の整備を実施し、地域の生活環境の改善と公共用水域の水質保全に努めるとともに、対象地区住民への啓蒙普及に取り組み、自然環境に優しいまちづくりを推進してまいります。

また、農業集落排水施設整備事業につきましては、各地区処理施設から発生する汚泥を農地へ還元する資源循環型社会の構築を目指し、平成十八年度は玉城第五地区の集落排水汚泥堆肥化施設（資源循環施設）を供用開始いたします。

今後は、知念地区、大里地区の集落排水施設の汚泥の資源循環施設への受け入れを検討して、汚泥処分費の削減等に努めてまいります。また、早急な対策が求められている旧大里村の未整備地域につきましては、地域住民意向調査を実施し事業採択に向けて取り組んでまいります。

次に、「地域に根ざした循環型社会の形成」についてであります
が、市民が安心して快適に暮らせるまちづくりを推進するため、一般廃棄物収集、粗大ごみ収集を行ない、ごみの排出抑制・資源ごみの分別をさらに推進し、ごみの減量

化、資源化に努めるとともに、生ごみ処理機購入に対する補助を行つてまいります。

また、ごみの不法投棄やごみ分別収集を図るため、クリーン指導員の配置、市広報紙並びに立て看板設置による意識啓発、巡回パトロールを行い市民の監視協力や警察及び道路関係部署等と連携して、快適な生活環境づくりを推進してまいります。

懸案の廃棄物の処理施設建設につきましては、南部広域行政組合及び構成市町村と連携しながら廃棄物処理施設の整備に取り組んでまいります。

野犬対策、狂犬病予防注射、ハブ捕獲機の貸出しを実施するほか害虫駆除のための薬剤購入補助等を実施してまいります。また、草地等につきましては、適切な土地利用計画のもと、周辺環境に配慮しながら、適切な指導に努めてまいります。

し尿・畜産污水、悪臭等の防止につきましては、家畜排泄物処理法の施行に伴い、環境保全意識の啓発を図るとともに、南部福祉保健所、県中央家畜保健所等と連携しつつ、県公害防止条例及び関係法令に基づき指導を強化してまいります。

広報なんじょう No.4 (2006.4.5)

て障害者に対する訓練や施設利用のサービスが地域において受けられることになります。

サービスを利用するには一次判定となる調査（アセスメント）が重要となるため、適切な調査、必要な情報の提供や助言ができるよう職員の資質向上に努め、さらに専門職の「保健師」を配置して障害者の自立支援を図つています。

介護保険事業につきましては、高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも健康で生きがいを持ち、自立した生活を送ることができるよう、介護保険の制度改革を基に予防重視型の第3期介護保険事業計画の運営を開始いたします。

具体的には、「地域包括支援センター」を社会福祉課内に新設いたします。同センターでは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャー等の専門スタッフが、関係機関の協力、連携のもと医療・保健・福祉の総合的な観点から、高齢者が要介護状態に陥らないよう、うに地域の社会資源ネットワークを構築し、それらを活用してサ

サービスを展開してまいります。
従来の食の自立支援事業・転倒骨折予防事業を「介護予防事業」で実施し、高齢者の実態把握事業や総合相談、介護予防プランの作成、介護用品支給事業を「包括的支援事業及び任意事業」として引き続き実施いたします。また、軽度生活援助事業や外出支援サービス事業、地域の公民館でのミニデイサービス事業等も引き続き実施してまいります。

次に、「地域一体となつた子育て支援の推進」についてであります
が、児童、母子・父子世帯への福祉支援を行い、すべての人が共に暮らせるまちづくりを目指して生きがいと思いやりのある生活を享受できるよう諸施策を推進してまいります。

少子化が進行し、家庭や地域社会が変容する中、児童の福祉向上・子育て支援を図るため、保育所（園）、児童館の内容の充実と環境の整備を図つてまいります。

保育所の運営につきましては、児童の安全確保と健全育成を図るとともに、多様な保育需要に応えるため市立保育所における延長保育事業など特別保育事業を実施してまいります。また、民間活力の協力のもとで運営できる

業務は民間へと委託して市立保育所の認可法人への移行も検討し、実現に向けて推進してまいります。新すこやか保育事業で認可外保育施設に健診費等を助成するとともに、放課後児童クラブを支援することによって、地域の需要に応じたサービスを実施してまいります。

児童館につきましては、本施設が地域における児童の健全育成の拠点施設であることに鑑み、事故防止の安全管理に留意して、健康増進と情緒豊かな児童育成が図られるよう各種事業を開けてまいります。

また、子育中の家庭の経済的負担の軽減等を図るため、児童手当制度における支給対象年齢の引き上げを行い、児童手当を小学校修了時まで支給してまいります。

さらに、〇歳児から満三歳（入院にかかる医療費については満五歳）に達した月までを対象に乳幼児医療費助成を実施し、乳幼児の健康管理と養育者の子育てを支援してまいります。

母子・寡婦、父子福祉につきましては、母子・父子等の一人親家庭の自立支援を図る観点から、その福祉の増進に努めるとともに、医療費の助成事業や市母子寡婦

社会問題化している虐待対策につきましては、協議会を設置して適切な保護に努めるとともに、家庭相談員を配置して相談・指導体制を整え虐待の未然防止に努めてまいります。

次に「国内・国際交流の推進につきましては、これまで培つたってきた海外移住先や姉妹都市との交流事業やイベント等を継続してまいります。旧大里村、旧玉城村で多年実施されてきた「海外移住者子弟研修生受入事業」ではこれまで南米やハワイから二千人余の研修生を受け入れています。

また、姉妹都市との交流事業につきましては、旧佐敷町の姉妹都市宮崎県高千穂町、旧玉城村の姉妹都市三重県玉城町、旧大里村の姉妹都市埼玉県熊谷市(旧大里町と南城市との新たな姉妹都市市間協約)に向けた調整を進めてまいります。

来る十月には、世界に広がるネットワークの継承とさらなる深化拡充を目指して「第四回世界のウチナーンチュ大会」が開催されますが、この機会に、南城市出身の参加者をお招きし市民との交流を図ってまいります。

4 住民と相互理解を深める 交流のまちづくり

参加者をお招きし市民との交流を図つてまいります。

南部をタスキでつなぐ



3月4日(土)、東部消防署共済会青年部主催の南部一周駅伝が行われました。

コースは、与那原町を発着点に南風原町、那覇市、糸満市、八重瀬町、南城市を回る全22区間、66kmで行われました。

参加者は、2チームに分かれ、各区間で事前にタイムを申告するトリムマラソン形式のレースで南部を一周しました。

トリムマラソン形式ということで、それぞれのペースで楽しみながらタスキをつなぎました。

24回目の発行 電話お願い手帳



3月3日(金)、日隈康行NTT西日本沖縄支店長らが市長を訪ね、平成18年版「電話お願い手帳」と「ふれあい速達便」の贈呈を行いました。

この手帳が発行されるのは昭和58年以来、今年で24回目となります。

「電話お願い手帳」は、電話連絡をする際に用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするツールとして、「ふれあい速達便」はメモ感覚で送信できるファックス送信用紙として使用するものです。手帳は、南城市社会福祉協議会に贈られ有効に活用されるそうです。

避難訓練(つばめ組が火事だ)



▲先生の指示に従いあわてずに避難

2月15日(水)、大里南幼稚園で避難訓練が行われました。

午前9時に非常ベルが鳴ると、児童たちは先生の指示に従い口を押さえながらあわてず避難しました。通報を受けた島尻消防署から消防車が出動し、消火活動が行なわれました。消防隊員からは、「先生方の指導のもと、全員が無事に避難できてとても良かったです。これからも火の元には十分に気をつけて下さい。」と挨拶がありました。

20年ぶりの開封



2月11日(土)、南城市立佐敷中学校で同校38期卒業生(昭和45年4月~46年3月生)のタイムカプセル開封式が行われました。

開封式は38期卒業生同期会実行委員会が企画、同期生、当時の先生方の参加のもと行われました。

タイムカプセルの中には、「20年後の私へ」と題した作文や、学級新聞、酒がめ等が当時ままに保存され、参加したメンバーは懐かしそうに思い出の品々を眺めており、2月25日(土)開催の同期会で披露されました。

6畳の大凧が大空へ



2月24日(金)、北海道えりも町から岩本博叙えりも町長や北海道えりも凧の会のメンバー等が表敬訪問で市長を訪ねました。

25日(土)には、南城市誕生記念凧フェスティバルが大里内原公園で行われました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、えりも町からきた約6畳もある大凧が大空を舞うところを一目見ようと多くの来客者でにぎわいました。

今回、えりも町から南城市へ友好の証として約6畳の大凧が贈られ、文化センター・シュガーホールに飾られています。

市内各小中学校へ旗の寄贈



平成18年2月21日(火)、那覇市のたけや旗染店代表者村吉政栄さんが本市教育委員会を訪れ、本市の公立小中学校13校へ学校旗(副旗)の寄贈を行いました。

村吉さんの奥様、良子さんが本市(玉城字富里)出身ということで、南城市的未来を担っていく子供たちのために役に立てればという思いで、今回の学校旗の寄贈に至ったということです。

野の花作業所(大里)に感謝状



2月15日(水)、与那原警察署において、警察業務に積極的に協力した団体に対して感謝状贈呈式が行なわれ、小規模作業所「野の花作業所」に感謝状が贈呈されました。

2月20日(月)には、宮里久雄与那原警察署長が作業所を訪れ、感謝状と記念品を授与されました。

「野の花作業所」では、大里地区内の老人宅に「ほか弁」の配食サービスも行なっており、昨年11月から与那原警察署からの委嘱を受け、「野の花作業所防犯広報隊」を結成し、「駐在所速報」の配布を通して地域の防犯活動も頑張っています。

ウミガメに触れたよ



南城市となって玉城中央公民館では3つの講座を開講しました。

どの講座も人気で毎回、開催日には大勢の受講者でにぎわいました。

うみの生きもの(自然体験学習講座)では、自然公園監視員の小林茂夫先生によってウミガメやイノホウの生きものなどに触れ、沖縄の自然について学びました。

玉城中央公民館と知念中央公民館では、18年度もいろいろな講座を計画しており、広報誌等で募集していきます。

我が家の中の宝

吉田李梨ちゃん
吉元恋ちゃん
野村鶴弓ちゃん
大城彩姫ちゃん(右)・明徳ちゃん(左)

字 系 数 平成十六年五月三十一日
字 系 数 平成十六年十一月二十四日
字 当 山 平成十六年三月十一日(右)
字 当 山 平成十七年十月十三日(左)

育つてね!!
いつまでも明るく優しい子に
いいやせる元気いっぱい!みんな
いつも二コニコ元気いっぱい!みんな

ババ大好きー!
素直で元気な子に育つてね!

我が家の中の宝!大募集

「広報なんじょう」では、5歳以下の子供を対象に自慢の写真を大募集しています。住所、氏名、生年月日、電話番号、コメントを記入して応募してください。
※写真は返却しませんのでご注意ください。
※応募者が多数の場合、掲載できない場合がありますのでご了承ください。

問い合わせ・連絡先

情報推進課 広報担当
〒901-1292
南城市大里字仲間807番地
TEL(098)946-8986
FAX(098)946-8896

大古誠司バレーボール教室



参加者記念撮影

2月19日(日)、平成17年度スポーツ選手ふれあい指導事業大古誠司バレーボール教室が玉城総合体育館で行われ45名の参加がありました。

子供たちは、いろいろなストレッチを行った後、床に座ったまま、至近距離でスパイクの練習、腹筋や背筋をしながらのトスの練習などユニークな練習方法を取り組んでいました。また、受講生の中には、大古先生のスパイクを顔面に受けながらも向かっていく子供があり、びっくりさせられる場面もありました。

全日本の技術を学ぶ



▲真剣な表情で話を聞く参加者

3月2日(木)、レッツ知念スポーツ少年団スポーツクリニックが知念体育館で行われました。

指導者は、全日本のセッター、JTマーヴェラスの竹下佳江選手と藤井壮浩コーチが招待され、会場は見学者2階ギャラリーが埋め尽くされるほどたくさんの方が訪問しました。

指導を受ける児童生徒達は緊張した面持ちながら、全日本の技術を少しでも吸収しようと一生懸命取り組んでいました。

南城市国民健康保険 はり、きゅう、あん摩、マッサージ 及び指圧の利用券交付 についてのお知らせ!!

【対象】

- ・南城市民で国民健康保険被保険者である者。
- ・国民健康保険税に滞納がない被保険者であること。

【制限】

- ・被保険者一人について1日1枚とし、年12枚を限度とする。

【受付開始】

- ・平成18年4月1日より健康課窓口(大里庁舎)にて受付開始します。

※問い合わせ先 健康課(大里庁舎)
TEL 946-8961

南城市行政改革推進委員会 公募委員の募集

平成18年1月1日より「南城市」が誕生しました。国の三位一体改革等により、財政事情は依然として厳しいものがあり、ムリ・ムダを無くし市民との協働による行政運営の構築を推進し、大胆かつ抜本的な行財政改革が必要となってまいります。

つきましては、市民の皆様の意見を反映し、より良い行財政改革を進めるために委員を下記のとおり募集致します。

公募人数■2名以内

公募資格■南城市に住所を有する20歳以上の方、性別不問

公募期間■平成18年4月5日(水)～4月28日(金)

応募方法■応募申込書1通を財政課窓口か南城市ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送か直接窓口へお持ちください。

提出先■財政課(玉城庁舎)行政改革推進係
〒901-0695南城市玉城字富里143
TEL 949-7373
FAX 852-6004

HPアドレス■<http://www.city.nanjo.okinawa.jp>
※申込者が多数の場合、選考をさせていただきます。

3ヶ月間の研修が修了



市長より修了証書が手渡される

3月6日(月)、昨年12月から沖縄を訪れ日本語や沖縄の文化、芸能を学んでいた新垣諸美さんの海外移住者子弟研修生修了式が南城市文化センター・シユガーホールで行われました。

諸美さんは、修了式の幕開けのかぎやで風に出演、他にも琉舞や琴の演奏をするなど約3ヶ月間の研修成果を披露し、「旧大里村最後の研修生として、また南城市的最初の研修生として学んだことをアルゼンチンのみんなに伝えたい」と挨拶しました。

ボランティア発表会



▲発表会の様子

2月22日(水)、本市の保育所(園)、幼稚園、小学校、中学校における一年間のボランティア活動の成果を報告して情報交換を行うことを目的に、大里農村環境改善センターで平成17年度ボランティア活動発表会が開催されました。

勢理客徳助南城市社会福祉協議会会长は、「子どもたちがボランティア活動をできるということは大変嬉しい。みんなが助け合い、思いやっていけば住みやすい南城市になると思う。」と挨拶しました。

その後、各学校から一年間の活動報告がなされました。

～介護保険制度平成18年度4月改正について～ 要介護認定の区分が変わります!!

【申請から、利用までの流れ】

①要介護認定のための申請をします。

介護サービスの利用を希望する方は、南城市社会福祉課・介護保険の窓口(大里庁舎2階)で、申請をしましょう。

②訪問調査をします。

心身の状態を把握するために、専門の調査員が訪問して聞き取り調査をしたり、主治医の先生に意見書を作成してもらいます。

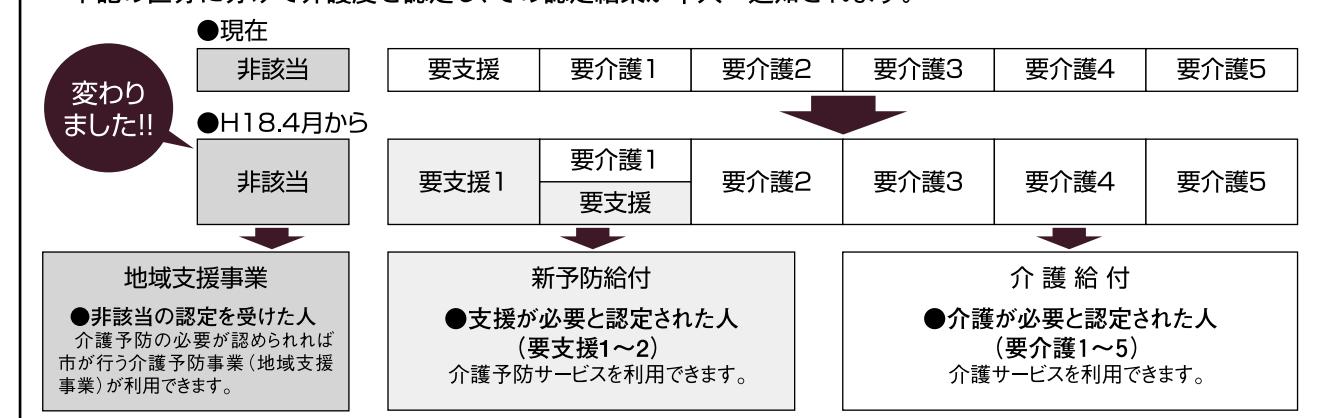
③審査・判定をします。

認定調査の結果と主治医の意見書をもとに、一次審査(コンピュータ)及び二次審査『介護認定審査会』で、審査を行います。



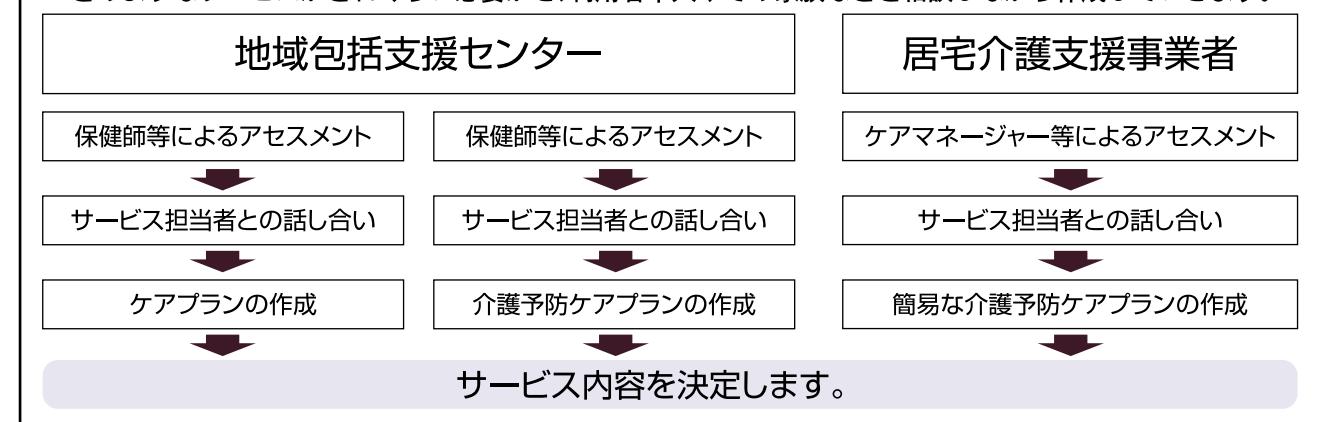
④認定の結果が通知されます。(申請してから、約30日程かかります。)

下記の区分に分けて介護度を認定し、その認定結果が本人へ通知されます。



⑤介護サービス計画(ケアプラン)を作成します。

どのようなサービスがどれくらい必要かを、利用者本人やその家族などと相談しながら作成していきます。



⑥サービスを利用します。

ケアプランに基づいてサービスを利用します。原則としてかかった費用の1割の負担で利用できます。

⑦評価・見直しをします。

ケアプランに基づいてサービスを利用した結果、身体の状況がどの程度向上したのかを総合的に評価し、必要に応じてサービスを見直します。

引き続き、介護サービス等が必要な方は、①申請(更新)へ…

お知らせ

ごみを収集しない日について

5月5日(こどもの日)は、全てのごみ収集が休みとなっています。お住まいの地域の収集日を確認し、5月5日が収集日になっている場合は、次の収集日に出すようにしてください。



問い合わせ先:生活環境課(大里庁舎)
TEL946-8981

【平成18年 春の全国交通安全運動】

●期間 4月6日(木)～4月15日(土)

●スローガン

手を上げて しっかり見よう 右左
(平成18年度使用交通安全年間スローガン最優秀作 金城綾音さん)

春の交通安全運動では、新入学児童等に対する交通ルールの理解と交通マナーの植え付けが重要課題となるとともに、急激に進展する高齢者社会への確対処するため、「子どもと高齢者の交通事故防止」を基本とするほか、次の重点を定める。

①全国重点

- (1)自転車の安全利用の推進
- (2)シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



②沖縄重点

飲酒運転の撲滅

シガーホールウンド アンサンブル団員募集

～南城市吹奏楽団 団員募集～

吹奏楽をもう一度やってみたい!仲間と一緒に音楽を楽しみたい!…

みなさん、一緒に活動しませんか?南城市的行事や、地域の行事、他の市町村との交流、お祭りやコンクール等で演奏しましょう!!

●練習日 毎週水曜日(19:30～22:00)

●練習場所 佐敷中学校音楽室、視聴覚室

●対象 高校生以上

※但し、楽器を個人で所有している方。
打楽器・チューバは相談に応じます。



お問い合わせ
宮城 TEL090-9070-9922
佐久川 TEL090-7586-5477

障害基礎年金と老齢厚生年金等の併給について

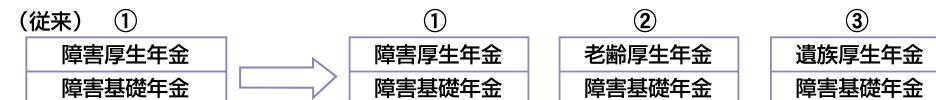
平成18年4月より障害基礎年金と老齢厚生年金等の併給が可能になります。

どのような制度なのか?

これまで、障害基礎年金の受給者は、老齢又は死亡を支給事由とする厚生年金給付との併給はできないことになっていましたが、平成18年4月(年金額の改定は5月分)から受給者からの申し出により、障害基礎年金と老齢又は死亡を支給事由とする厚生年金給付との併給が可能となります。

新たに併給が可能となる年金は?

これまで①のみでしたが、平成18年4月からは②・③の組合せも選択できます。(H18.4月~)【代表的な組合せ】



新たに併給可能となる年金は、下記の表の○の組み合わせになります。

障害基礎年金	障害厚生年金 (退職共済年金)	障害基礎年金	障害厚生年金 (退職共済年金)
	パターン1	○	×
旧国民年金法 障害年金	パターン2	×	○
	パターン3	×	×
	パターン4	○(1/2)	×
	パターン5	○	×
	パターン6	×	○
	パターン7	○(1/2)	×

* 配偶者に対する遺族厚生年金の場合

対象となる方は?

障害基礎年金と、老齢又は死亡を支給事由とする厚生年金給付の受給権を有しており、65歳以上の方が対象となります。

いつから申出が可能か?

平成18年4月1日より申し出可能となります。

改正前に受給権が発生している場合は?

65歳以上であれば平成18年4月1日以降適用されます。老齢厚生年金の受給を開始した後に障害基礎年金の受給権が発生した場合も、65歳到達時より併給は可能です。

国民年金保険料の納付を先延ばしできます。

学生の方は

〈学生納付特例制度〉

学生は一般に所得が少ないとから、本人の所得が基準以下の場合に、国民年金保険料のお支払期限を通常2年以内のところ10年以内に納付すればよいことになる制度です。

未納との違いは?

申請をして承認を受けた場合と、申請をせず未納のままの放置した場合とでは、右表のように大きな差がでます。

老齢年金の資格期間として	承認されると	未納だと
後から保険料を納める場合	算入される	算入されない
万が一の障害・遺族年金は? 納める場合	10年内は納付(追納)可能	2年前までのみ納付可能
	※保障される	保障されない

申請の手続きは?

- 申請の手続き先は、南城市役所健康課です。
- 申請の手続きが遅れますと、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受け取ることができない場合があります。お早めの手続きをお勧めします。

お問合せ先

浦添社会保険事務所 国民年金課 TEL 877-0511
南城市役所 健康課(大里庁舎) TEL 946-8961

健康だより

平成18年度 母子保健事業



乳児一般健診

対象者:4ヶ月・9ヶ月
(前期)(後期)

日 時	受付時間	場所
平成18年4月8日(土)		
5月13日(土)		
6月10日(土)		
7月8日(土)		
8月12日(土)		
9月9日(土)		
10月14日(土)		
11月11日(土)		
12月9日(土)		
平成19年1月13日(土)		
2月10日(土)		
3月10日(土)		



*通知は前期と後期の2回です。

*指定の日に受けられない場合は、1歳までに受けましょう。

2歳児歯科検診

対象者:2歳4ヶ月

日 時	受付時間	場所
平成18年6月1日(木)	午後1:30	保健センター
9月7日(木)	午後1:30	保健センター
12月7日(木)	午後2:30	保健センター

*通知は1回です。

*指定の日に受けられない場合は3歳までに受けましょう。

両親学級

対象者:妊婦さん

日 時	受付時間	場所
平成18年6月16日(金)	受付1:30	保健センター
10月6日(金)	午後2:00~	保健センター

要予約 先着15名

*受付期間:1週間前までに連絡下さい。

離乳食実習

対象者:7・8ヶ月児を持つ保護者

日 時	受付時間	場所
平成18年5月17日(水)	土曜日午前9:30~11:30	保健センター
7月29日(土)		
9月26日(火)		
11月18日(土)		
平成19年1月26日(金)	午後1:30~3:30	保健センター
3月16日(金)		

要予約 先着15名

*受付期間:1週間前までに連絡下さい。

皆さんこんにちは!

平成18年度の乳幼児健診などの日程が決まりました。

お子様はすくすく元気に育っていますか?

お子様宛の通知が来ましたら健診を受けてください。

乳幼児健診では身長や体重を測定して成長を確認するの

はもちろん、お子様の時期に見合った発達や、脳の成長に

大切な貧血検査や腎機能検査などを行います。スタッフ

は母子保健推進員、小児科医、歯科医師、歯科衛生士、栄養士、保健師などがいます。保護者の皆様と元気なお子

様に会えることを楽しみにしています。お忙しいとは思

いますが、ぜひ受診してください。

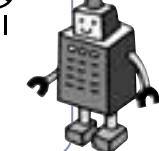
その他母子手帳交付や予防接種についてなどの詳しい

問い合わせは保健センターまでお願いします。

3歳半健診

対象者:3歳6ヶ月

日 時	受付時間	場所
平成18年4月27日(木)		
5月25日(木)		
6月22日(木)		
7月27日(木)		
8月24日(木)		
9月28日(木)		
10月26日(木)		
11月21日(火)		
12月21日(木)		
平成19年1月23日(火)		
2月22日(木)		
3月22日(木)		



*通知は1回です。

*指定の日に受けられない場合は4歳までに受けましょう。

お問い合わせ: 健康課(保健センター)

TEL 946-8987

おでかけ前に確認を!

今月の予定行事カレンダー

【4月】

水 5	区長会
木 6	
金 7	春の全国交通安全もしく作戦
土 8	"乳児一般健診 保健センター(大里) 13:30~15:00受付"
日 9	
月 10	
火 11	
水 12	(旧3月15日)
木 13	
金 14	"1歳6か月児健診 保健センター(大里) 13:30~15:00受付"
土 15	
日 16	モズクの日
月 17	
火 18	
水 19	
木 20	
金 21	"住民健康診査 玉城中央公民館(玉城) 9:00~11:00受付 ~26日(水)まで"

土 22	
日 23	
月 24	
火 25	
水 26	
木 27	"3歳6か月児健診 保健センター(大里) 13:30~15:00受付"
金 28	(旧4月1日)
土 29	みどりの日
日 30	

【5月】

月 1	
火 2	
水 3	憲法記念日
木 4	国民の休日
金 5	こどもの日

お詫びと訂正

「広報なんじょう第3号」の中で誤りがありましたので、下記のとおり訂正しあります。
15ページ 今月の予定行事カレンダー

誤
13日(月)全小学校卒業式

正
23日(木)全小学校卒業式

5月8日は

モズクの日

毎年4月の第3日曜日は

モズクつかみ取りの様子

モズクつかみ取りの様子

2006年4月16日(日)
産地(南城市知念)の取組
場所:あさま・サンサンビーチ
●モズクつかみ取り ●モズク販売
【問合せ先】
知念村漁業協同組合 TEL947-6616
産業振興課(知念庁舎)TEL948-1190

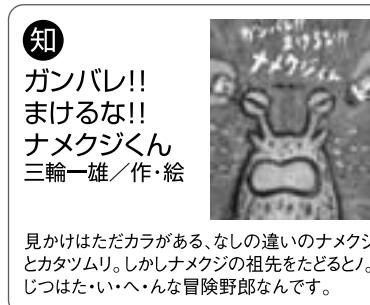
いち・にい・散歩



南城市立図書館は、市民のための無料情報提供施設です。
お気軽にお越しください。

新年度がスタートしました。入学・進学・就職と胸が高鳴る季節、いい出会いがあるといいですね。図書館よりも新年度スタートにあたり気分を一新、タイトルを「いち・にい・散歩」に変えて、市民の皆様の足が図書館に向くように、気になる書籍を取り揃えていきます。

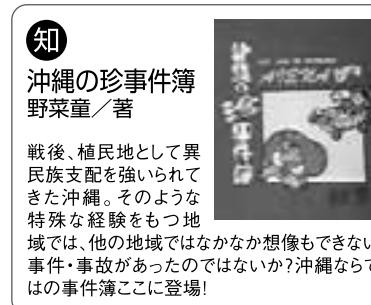
【図書紹介】左上は所蔵館表示です。知:知念図書館 佐:佐敷分館 城:玉城分館



見かけはただカラがある、なしの違ひのナメクジとカラツムリ。しかしナメクジの祖先をたどると、じつはた・い・へ・んな冒険野郎なんです。



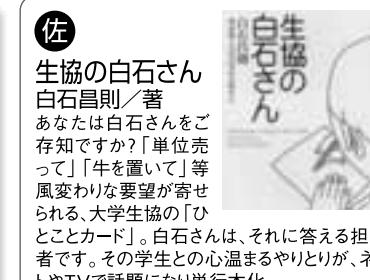
見知らぬ異郷で、生まれてくるわが子と。最後の幸せにエイラはすべてをかける!世界3,500万のエイラファンが待ち望んだ、感動の第五部!本邦初訳。



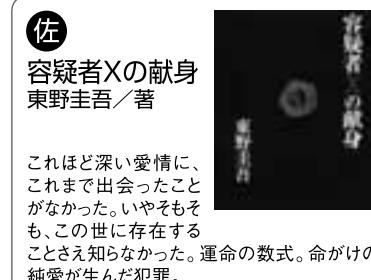
戦後、植民地として異民族支配を強いられてきた沖縄。そのような特殊な経験をもつ地域では、他の地域ではなかなか想像もできない事件・事故があったのではないか?沖縄ならではの事件簿ここに登場!



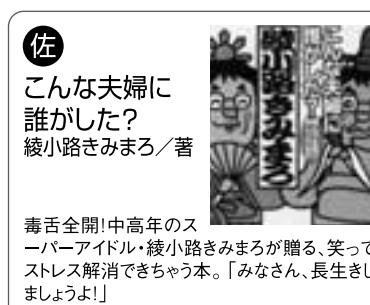
富める者は空中都市で、貧しい者は地上のジャングルで、生き残るために戦いに挑む。東京に聳え立つ巨大な塔をめぐり、未来への戦いが始まる。



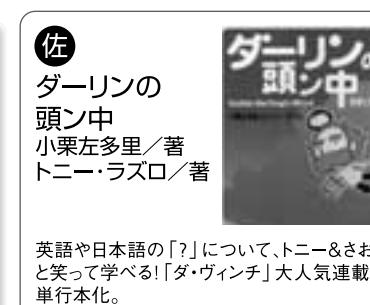
あなたは白石さんをご存知ですか?「単位売って」「牛を置いて」等風変わりな要望が寄せられる。大学生協の「ひとことカード」。白石さんは、それに答える担当者です。その学生との心温まるやりとりが、ネットやTVで話題になり単行本化。



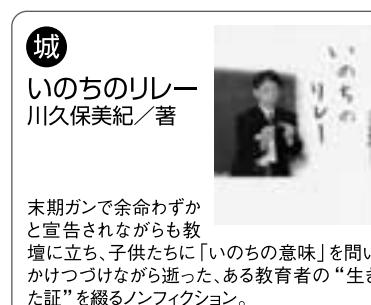
これほど深い愛情に、これまで出会ったことがなかった。いやそもそも、この世に存在することさえ知らなかった。運命の数式。命がけの純愛が生んだ犯罪。



毒舌全開!中高年のスーパーアイドル・綾小路きみまろが贈る、笑ってストレス解消できちゃう本。「みなさん、長生きしましょうよ!」



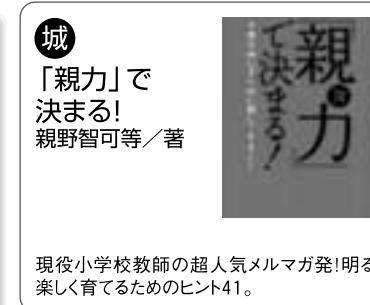
英語や日本語の「?」について、トニー&さおりと笑って学べる!「ダ・ヴィンチ」大人気連載の単行本化。



末期ガンで余命わずかと宣告されながら教壇に立ち、子供たちに「いのちの意味」を問い合わせながら逝った。ある教育者の「生きた証」を綴るノンフィクション。



子どもたちはやさしさ待っています。子どもたちを救うために全国を駆け巡る夜回り先生モから最新メッセージ。



現役小学校教師の超人気メルマガ発!明るく楽しく育てるためのヒント41。



私たちは刺激や情報があふれる社会の中で、それが多すぎたり少なすぎたりと振り回されて自分を見失いかがです。この本には、そんな「私の心と体」についての混乱を解きほぐす、たくさんのヒントが詰まっています。